



広報

# うまじ

第230号

平成18年8月1日発行



## Willkommen in Umaji ようこそ馬路村へ

### 目次

村役場職員の給与 — お知らせします	②
地籍調査が始まります	③
ムーさん講演会	④
井上順一さん瑞宝双光章受章 ほか	⑤
キャリア教育を進める ④	⑥⑦
第3回ケロケロ祭 ほか	⑧
ふるさとへの便り・フォト人ウオッチング	⑨
議会だより No.105	⑩⑪
Dr.高芝のうんちく・UNTIKU ④	⑫
Mr.カールのフォト・エッセイ	⑬
馬路村の歴史と伝説	⑭
馬路村俳壇 ほか	⑮
お知らせ	⑯
村のできごと・村内あちらこちら	⑰

8月2日、日独スポーツ少年団同時交流事業の団員たちが全国各地13グループにわかれ、四国地区では各県で1市町村が受け入れ、馬路村にドイツ南西部の2つの州から16歳～23歳までの団員（男性3人、女性7人）、指導者を含む11人が訪れました。

本村では、かなば編み体験や間伐材うちわの卓球、ゆずの森見学、川遊びなど馬路村ならではの活動を行い、うまじ温泉、魚梁瀬オートキャンプ場での宿泊や民泊などで村民との友好交流を行い5日間の日程を終え、馬路村をあとにしました。

# 村役場職員の給与

# お知らせします

役場職員の給料を公表します。給料は、民間の勤労者の給与をもとに出される人事院勧告に準じた内容で、村長が必要な条例議案を議会に提出、及び特別職の報酬等も特別職報酬等審議会で審議され、いずれも議会の議決を経て決定されることとなっています。

本年度は、特別職の給与額の5%相当分のカットを行います。

## 1. 職員給与費の状況（一般会計予算：平成18年度当初）

（単位：千円）

区分	職員数	給与費				1人当たり給与費
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計	
平成18年度	36人	132,496	13,293	53,981	199,770	5,549

## 2. 職員の平均給料月額・平均給与月額及び

平均年齢の状況（一般会計予算：平成18年度当初）

一般行政職		
平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
325,705円	338,811円	41.1歳

※平均給与月額とは、平均給料月額に扶養手当、住居手当を加算したものです。

## 3. 特別職の報酬等の状況（以下：平成18年4月1日現在）

区分	給料月額	期末手当
村長	696,000円 (662,000円)	6月期
助役	604,000円 (574,000円)	
教育長	562,000円 (534,000円)	1.40月分
議長	205,000円	12月期
副議長	156,000円	1.60月分
議員	134,000円	合計
		3.00月分

## 4. 職員の初任給の状況

区分	初任給	
一般行政職	大学卒	159,700円
	高校卒	138,400円
技能職	高校卒	138,400円

（ ）内はカット後の額

## 5. 一般行政職の級別職員数の状況

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
標準的な職務内容	主事	主任	主幹	係長	主監	課長支所長	
職員数	3人	5人	10人	8人	5人	5人	36人
構成比	8.3%	13.9%	27.8%	22.2%	13.9%	13.9%	100.0%

## 6. 職員手当の状況

区分	状況		
扶養手当	配偶者	13,000円	
	配偶者以外の扶養親族	2人目まで 1人 6,000円 3人目から 1人 5,000円 16～22歳の子 1人 5,000円加算	
住居手当	借家の場合	家賃 12,000円を超える場合 家賃に応じて 23,000円を限度に支給	
	自宅居住者	住宅取得から5年間に限り 2,500円	
通勤手当	交通機関等利用者	55,000円までは全額支給	
	交通用具使用者	距離に応じ 2,000円～24,500円を支給	
	片道2km未満の者	なし	
期末・勤勉手当	支給期別	期末手当	勤勉手当
	6月期	1.40月分	0.725月分
	12月期	1.60月分	0.725月分
	計	3.00月分	1.45月分
	制度上の段階、職務の等級による加算措置	有（ただし、特例措置により、勤勉手当については、加算措置を行わない。）	

# 土地の戸籍 地籍調査を再開します

## 地籍調査とは？

### 一筆ごとの土地に関する記録

地籍調査とは、一筆ごとの土地について、その所有者、地番及び地目の調査並びに境界及び地積に関する測量を行い、その結果を地図及び簿冊に作成するものです。

平成の現代においても、登記所に備え付けられている地図の約半分は、明治時代の地租改正によって作られた地図（公図）をもとにしたもので、土地の境界が不明確であったり、測量も不正確であったりする場合もあるのが実態です。

地籍調査により作成された「地籍簿」と「地籍図」は、その写しが登記所に送付され、登記所において地籍簿をもとに登記簿が書き改められるほか、地籍図が不動産登記法第14条の地図として備え付けられます。

地籍調査の成果によって不動産登記の精度が高まり、その後の土地取引の円滑化や行政の効率化に役立つことが期待されます。



本村においては、昭和44年に地籍調査に着手し、宅地、農地部分等はほとんど完了しています。しかし、その後休止し進捗率は57.4%となっています。

本年18年度から未実施となっています山林部分等の調査を再開し、平成34年度に終了する予定となっています。

本年度調査区域は西平野、落合など10カ所です。地権者の皆さま他、関係者の方々のご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。




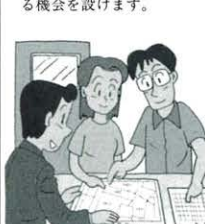


地籍調査についてのお問い合わせは  
役場産業建設課

TEL:0887-44-2336

## 地籍調査はこんなことの解決に役立ちます

<p><b>土地が分からない</b>……………&gt;</p> <p>土地の正確な位置がよくわからなかったり、隣地との境界争いになることがあります。</p> 	<p>地籍調査をしていると土地の境界をめぐるトラブルの発生を、未然に防止することに役立ちます。</p>	<p><b>公共事業がなかなか進まない</b>…………&gt;</p> <p>事業計画の決定や用地買収に時間がかかることがあります。</p> 	<p>地籍調査をしていると土地の境界確認作業が簡単にできるため、道路などの整備の円滑化に役立ちます。</p>
<p><b>災害復旧に時間がかかる</b>……………&gt;</p> <p>万一の災害の後、土地の境界がわからないため復旧に時間がかかることがあります。</p> 	<p>地籍調査をしていると境界の杭の位置は、地球上の座標値と結びつけられているため、万一の災害の後でも、迅速な復旧に役立ちます。</p>	<p><b>土地取引が円滑にできない</b>……………&gt;</p> <p>土地を売買する場合に、隣地との境界確認に時間がかかったり、登記簿と実測の面積が異なるなど、トラブルの原因となることがあります。</p> 	<p>地籍調査をしていると登記所の地図と土地の現状が一致し、土地の売買や、分合筆などの円滑化に役立ちます。</p>

## 地籍調査の進め方

<p><b>住民への説明会</b></p> <p>調査に先立って、住民への説明会を実施します。</p> 	<p><b>一筆地調査</b></p> <p>一筆ごとの土地について、土地所有者等の立会などにより、所有者、地番、境界等の確認をします。</p> 	<p><b>地籍測量</b></p> <p>地球上の座標値と結びつけた、一筆ごとの正確な測量を行います。</p> 	<p><b>成果の閲覧・確認</b></p> <p>地籍簿と地籍図の案を閲覧にかけ、誤り等を訂正する機会を設けます。</p> 	<p><b>成果の活用</b></p> <p>地籍調査の成果を、土地の売買、土地トラブルの防止、災害の復旧、各種行政運営等に活用します。</p>  <p><b>登記所への送付</b></p> <p>登記所では、登記簿が書き改められ、地籍図が備え付けられます。</p> 
---	--	--	---	--

タイ語版『ごっくん馬路村』の村おこし」

# 出版のムーさん講演会

ゆずの森

「『ごっくん馬路村』の村おこし」(大歳昌彦著、日本経済新聞社刊)をタイ語に翻訳、タイで出版したムティター・パーニッチさん(愛称

## 馬路村の元気をタイへ

ムーさん)の講演会が7月1日、馬路村農業協同組合ゆずの森加工場で開催され、村内外から約百人が参加しました。二部構成で、講演会のあとパネルディスカッションが行われました。



▶ はちみつとリンゴのジュースを片手に

講演会の演題は「タイから見た日本の村づくり」「『ごっくん馬路村』の村おこし」をタイ語版に翻訳、出版した理由。ムーさんが「タイは人口が六千万人。その一割がバンコクに住んでいます。田舎は馬路村より遠くて不便です」の説明。一緒に来村しているパアンマニー・ブリンリヤンさん(愛称ジャーさん)は「本を読んで、普通とは違う情報発信、メッセージに関心を持ちました。タイの田舎の人は教育をあまり受けていないので、ここまでではできません。音楽CDの制作販売をし

ていますが、ファンとのコミュニケーション、情報発信にアイデア、ヒントをもらいました」。マールット・レックベットさん(愛称ニンさん)は「タイにも馬路村と同じような首都からとても遠い村があります。でも行くと、とても感動します。一番の感動は人です。馬路村は来た人に感動とありがたい気持ちを与えてくれます」と話しました。ムーさんは「本を読み感動したので、翻訳をしました。土佐弁が難しく、直したいところもあります。増刷されるのなら訂正したいです。タイの田舎との比較で考えさせられました」と話します。

続いてタイの田舎の風景や遊び、ヤシから作った砂糖などを写真で紹介。「そこに住む人にとっては普通でも外から見ればおもしろいもの、いいものがたくさんあります」。今、タイは健康食品ブーム

感動は馬路村のすごい人

で特に女性や若い子に広がっています。はちみつとリンゴのジュースがありますが、製品はこのようなもので加工分野はこれからです」と持参した実物を見せました。「タイ人はあまり本を読みません。年平均六行くらいです。二、三年前まで義務教育は小学校まででした。今は中学校までになり、若い人はがんばって高校、大学まで行っています。私は仕事の一つとして教育支援の財団の仕事をしていました」と話しました。

たものを売れる仕組みが大事。ターゲットがあれば海外へも出かけられるチャンスがある」。東谷望史馬路村農協組合長から「ユズが林業の影にかくれ存在感がなかった三十年ほど前、立ち上げはたいへんでした。どうすればいいのか、知識なし、金は出てこない。ある物でも作りの結果を出す。都会のまねをするとは逆に格差が開きます。村をはずかしがらずに売ってこよう」との意見が出ました。

最後にムーさんが「馬路村に来て思ったのは人間がすごい。タイの田舎にも強烈な人がいます。ビジネスができる人がいません。人間が一番、風景がいいのもそうですが、こういう風景はいっぱいあり、商品を出しているところもあります。でも、一つがあわさっているところは少ない。デザイン、情報発信が上手です。良いところに自信をもって活躍してほしいと思います。タイの一村一品運動は始まったところ、馬路村から学べるところがあると思います」としめくくりました。

前消防団長の井上順一さん（日浦）が、平成十八年度春の叙勲「瑞宝双光章」を受章されました。消防活動に精励するとともに消防団の充実強化に尽力し、災害防除に寄与し、及に意を注ぎ、消防団の充実強化と災害の防除に貢献されました。特に、林野火災の予防に尽力するとともに、水利の確保と施設整備による消防力の強化に貢献された功績は

# 井上順一さん受章

## 瑞宝双光章（春の叙勲）



▲ 高知県知事より受章（高知県庁）5/24

た功績は誠に大きいものがあると認められての受章です。井上さんは、昭和二十七年以来、五十二年の長きにわたり馬路村消防団員、班長、部長、副団長、団長を歴任し、率先垂範消防活動に尽力するとともに団員の教育訓練、消防装備の充実、防火思想の普

く感激しております。五十二年あまり、先輩、同僚の温かい支援のもと消防防災活動に打ち込んでまいっただけで、この荣誉を受け感無量です。今後におきましても、決意を新たに社会のお役に立ちたいと念願いたしております」と述べられました。

## 学校訪問

六月十四日、わたしたち民生児童委員五人は馬路路小学校の自由参観日を見学しました。安岡一成校長先生をはじめ新着任の先生方との顔つきもかねての学校訪問です。

校長先生の案内で各学年の教室を見学しました。一年生の音楽の時間、一緒に歌ったり、ジャンケン遊びをしたり、子どもたちとのふれあいに楽しさを感じました。その後、校長先生から「キャリア教育」の取り組み、保育所、学校、家庭、地域が共通理解を図りながら、子どもたちの健やかな成長と自立していくために必要な能力を育成

## )) 民生児童委員です ((



丸山佳子さん  
(馬路・新任)



伊吹芳子さん  
(魚梁瀬・再任)

人権擁護委員です

平成18年7月1日付けをもって法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。人権相談、人権侵害事件の調査・処理、人権啓発活動等を行っています。お気軽にご相談ください。秘密は厳守します。

## 防災センター研修

馬路路村民生児童委員協議会では、七月七日（金曜日）に徳島県立防災センターへ災害体験に行ってきました。「近い将来に起こるであろうと予

想される南海地震をはじめとする災害を体験して「この揺れが突然来たらゾッとします。委員の皆さんからは「この揺れが突然来たらゾッとします」という声が上がっていました。人工的に作ったものとはいえ、大変貴重な体験ができました。



▲ ジャンケン ポン



▲ 落下物にも注意

していくこと、また「馬路つ子六つの約束」「育てよう四つの力」等について聞きました。わたしたち民生児童委員も地域住民として子どもたちを見守っていききたいと思えます。

想される南海地震をはじめとする災害を体験して「みよう」ということになり、馬路路村社会福祉協議会の役員の方にも参加してもらいました。地震体験ではマグニチュー

# 育を進める④

## 子どもを育てよう～



縦割り班掃除

### 馬路村キャリア教育推進協議会では

十五歳の出口、いずれ子どもたちは、安田川を下って馬路村を離れます。そのとき、さまざまな困難を乗り越えるには、どのような能力を身に付けなければならぬのか。また、その能力をどんな場面です。この推進協議会は、保育・学校現場だけでなく、村の事業所の代表者、魚梁瀬・馬路のPTA会長、行政の方々、有識者として高知大学教育学部・田沼茂紀教授等の委員で構成されています。

昨年度発足したこの会は、昨年三回開催されました。本年度第一回目の会が、去る七月五日に開催され、「馬路っ子、六つの約束」のことが話題になりました。その中で、「それぞれの職種で採用したい人材は異なるかもしれないが、あいさつをする項目がよい。笑顔でお客様に接することが第一である。大人になつてから笑顔で接するのはなかなか身に付かないものである。小さいときから是非身に付けてほしい」と、事業

所の方の意見です。

また、田沼教授からは、人間が一生幸せに生きていくためには、「自分を大切に思える気持ち育てること」「身の回りの事物・事象に対し自分らしい興味・関心を示すこと」「真剣に努力すれば報われる」という成功感を味わわせること」など幼児期や児童期からのキャリア教育の必要性についてのお話がありました。

最後のほうで「キャリア」という言葉の意味が話題になりました。この言葉は、それぞれの主張や立場、用いられる場面によって多様であることから、文部科学省の報告書では「個々の人が生涯にわたって遂行するさまざまな立場や役割の連鎖及びその過程における自己と働くこととの関係付けや価値付けの累積」と定義されています。

馬路村では「地域の大人が子どもたちの生き方モデルになろう」と、考えてはどうだろうか」と田沼教授は話されました。

村内でキャリア教育を進めて行くために、大人が子どもに手本を見せながら、育てていこうではありませんか。

### 先生たちもやっつくるぞ！

七月十二日（水）就業改善センターにおいて、心の教育センターより宮地暁男先生を招き、学級経営や授業に役立つ人間関係作りについての研修がありました。

前半の講義に続いて、後半は体を動かしての数々の活動。グループごとにフープを全員の人差し指にのせて、床におろしていきます。先生たちのこの真剣な表情。

どうです。途中、フープが上昇してしまうグループも出現。「自分の指でなく、前の人の人指を見ること」、そして、「笑顔を忘れないこと」を宮地先生からアドバイスを受けました。

この研修では仲間作りの大切さやお互いに知恵を出し合って、解決していくことの大切さを学び合いました。



教職員研修「日本地図作り」



教職員研修「着陸フープ」

# キャリア教

## ～地域ぐるみで子

### ～馬路っ子！6つの約束～

- ① 早寝・早起き・朝ご飯で元気なからだ。
- ② 笑顔であいさつができる。
- ③ 約束や時間を守ることができる。
- ④ 整理整頓や掃除ができる。
- ⑤ 話を静かに聞くことができる。
- ⑥ 考えや思いを話すことができる。

### 学校では

#### 縦割り清掃で勤労観を育てる 馬路小学校

「掃除をするのは、人数ではない。学校をきれいにしようとする子どもたちの意気込みである」このことを子どもたちが

証明してくれています。

馬路小学校では、一年生から六年生が一緒になり九班に別れ、六年生を班長に縦割り清掃に取り組んでいます。

一班六人、七人で広範囲の区域をきれいにしなければなりません。

ことの発端は、六年生の男子が、とても取りかかりが早く、チャイムが鳴ると同時にすでにほうきで廊下をはいています。この行動を班長が、

帰りの会でほめ、学年のみんなに認められました。それ以来、取りかかりの早い班が広がりつつあります。そして、六年生にはリーダーとしての自覚が高まりつつあります。

六年生がいらないある日、掃除場所に行ってみると、一・二年生の二人が廊下を一生懸命はいているのです。

「今日は六年生がいらないか



がんばる1・2年生

ら早くしないと終わらない」と言うことでした。

また、十五分の掃除の時間いっぱい、次々に仕事を見つけてはきれいにしようとする班も増えてきています。

日常的に勤労観を育てる場である掃除の時間で、子どもたちが気づき、取り組む姿勢が変わりつつあります。



#### 生産活動で勤労観を育てる 魚梁瀬中学校

魚梁瀬中学校では、技術家庭科の時間の中で、生産活動に取り組んでいます。

この活動は、四月の野菜畑作りから始まりました。全校生徒十人が草引きをし、石ころ混じりの土を耕し、肥料を混ぜ、校舎の南側とグラウンドの西側の二カ所に立派な『魚梁瀬菜園』を作りました。

そして、野菜の種や苗を植えていきました。今年度は、キュウリやカボチャ、ナス、ピーマン、トマト、ニンジン、トウモロコシな



校舎の南側菜園



グラウンドの西側菜園

ど、昨年度よりも多くの野菜の栽培にチャレンジしています。収穫した野菜は、地域の人たちに販売したり、家庭科の授業の教材として利用しています。生徒たちが育てた野菜の味は格別で、とてもおいしかったです。

畑作りや苗植え、草引き、水やり、収穫、地域への販売活動を通して、勤労観や互いに協力して作業することの大切さ、自分や他人を理解する力、コミュニケーション力など、生きる力が育ちつつあると実感しました。

# ケロケロ祭 森林破壊の祭遊記

6/17

やなせふるさと劇団「杉ぼっくり」の第三回ケロケロ祭が六月十七日(土曜日)、午後六時三十分から魚梁瀬多目的ホールで開催されました。約七十人の歓声、笑い声がホールいっぱい響きわたりました。

## ◇ プログラム ◇

1. ギター演奏 (井上真共)
2. リコーダー・オカリナ演奏 (西川親子)
3. 劇『祭遊記』(杉ぼっくり)
4. 日本舞踊 (高橋喜美子)
5. Let's DANCE (まゆ&ゆうか)
6. 歌謡ショー (松村きやずこ・こしじもどき)
7. 『キューティーハニー』 (dancing dolls)
8. 楽器演奏 (Y&Y)
9. 『im-bal-ances』ライブ



▲ 妖怪の話に耳を傾ける三蔵法師一行 左端が団長の滝本さん

杉ぼっくりによる劇は、西遊記ならぬ祭遊記。三蔵法師、孫悟空、猪八戒、沙悟浄が舞台や客席狭しと動きます。ヒーローの妖怪が家族のすみかを作るために周囲の木々を伐採し尽くすという森林の環境破壊をテーマにダンスを織り交ぜ、観客を楽しませました。



▶ おもしろい

今回は小中学生も出演。西川佳江さん、柚有さんは親子で魚梁瀬小中学校校歌、村民賛歌を演奏、魚梁瀬小三年・梶原真友さん、小二年・皆津柚花さん、魚梁瀬中女子五人の dancing dolls はダンス、高橋侑子さん、平岡由奈さんのユニット Y&Y は楽器演奏、歌を披露、たくさんのおひねりも投げ入れられました。観客席には芸妓さんに扮した劇団員の姿も。終了予定時間の

九時、アンコールの音が響くなか終了しました。

杉ぼっくり代表の滝本真由美さんは、「今回は一般の参加が多く劇団員みんな驚いています。特に中学生の女の子が多感な時期にはずかしがらずに参加してくれたことが驚きです。お客さんの立ち見にも驚きました。本番ではみんながはじけるので練習とは違っています」と感想を話します。六月が近づくと「今年は何をやるが?」と聞かれるそう。「楽しかった。またやってね」の声が一番うれしいと話します。

「お客さんに年齢差があるので、それぞれに喜んでいただけ、飽きずに最後まで見ていただけのものをお客さんの声を生かしてずっとやっていきたい。みなさんも劇団員として一緒に楽しみませんか」と語ってくれました。

## フェスティバル

# 2年ぶりいかだ競争

7/15

## 地域ぐるみ魚梁瀬の祭



▲ イチニ、イチニのかけ声とともに

梅雨の中休みを思わせる好天の七月十五日(土曜日)、フェスティバル魚梁瀬が開催されました。舞台の設営、いかだの制作整備、当日の飲食物の調理販売など、すべて地域住民主導の祭です。

魚梁瀬小児童の相撲大会で開幕。午前十時、学校グラウンド内の相撲場はまわし姿の男女力士たちと応援の保護者らで熱気むんむん。個人・団体戦に歓声があがりました。二年ぶりのいかだ競争は今年十回目。午後一時からダム湖を会場にイチニ、イチニのかけ声ですタートです。村

内外から一チーム四人(女性は六人まで、ハンディキャップが一人につき十五秒)の十四チームが参加しました。予選二組の上位各四チームが決勝戦へ。魚梁瀬中女子生徒の「悪鬼」は決勝戦に残るも健闘及ばず八位。優勝は巧みにかいをあやつった魚梁瀬産業。うなぎのつかみどりでは、

こわいと泣き出す子どもも。午後六時、鳴子踊りのパレード。役場チーム、馬路婦人会、魚梁瀬婦人会、魚梁瀬小、魚梁瀬中、魚梁瀬保育所の総勢八十七人が魚梁瀬多目的施設前からメイン会場の丸山公園へ。会場での輪踊りで雰囲気は最高潮に。

もち投げのあとは舞台演芸。第一部は保育園児の踊り、日本舞踊、フラダンス、ライブ、富くじ。第二部は魚梁瀬青年団主催のコラ飲料とビールの早飲み大会、dancing dolls、劇団杉ぼっくりも登場。観客の拍手が会場をつつみ、打ち上げ花火には歓声が相次ぎました。

ファイナレは二回目の富くじ。会場のどよめきを最後に暑い一日が終了しました。

第10回	いかだ競争	結果
	チーム名	タイム
優	勝	魚梁瀬産業 16分00秒
準優	勝	ザ・山師 16分30秒
3	位	香美市消防職員協議会 17分05秒
4	位	ふみちゃんず 17分19秒
5	位	中芸商工会 18分06秒
6	位	なかよし 18分10秒
7	位	チーム真田と馬路村 18分49秒
8	位	悪鬼 19分03秒





# ふるさと の思い出 19

村の皆さんお元気ですか？現在私は、夜須町手結山で主人の母と同居中です。作業療法士、介護支援専門員の資格を取得し、芸西病院で働いています。主人は東京の癌研究会有明病院勤務で、週末に帰ってきます。村には、弟夫婦の宇晃と幸代、めいの更紗がいるので、時々遊びに行っています。

私が村に住んでいたのは、小学四年〜中学卒業までです。しかし、子どもにとって一番多感で感性の磨かれる時期に、村で過ごしたことは、その後の私の人生に大きな影響を与えてくれる贈り物だったと感謝しています。川で鮎や鰻の仕掛け、チャン鉄砲などを使って遊んだこと、薪での風呂炊き、柚子の仕事をしたことは宝物です。一番辛かったのは、秋からの落ち葉集めでした。馬路の入り口から安田町の鳥越辺りまで、溝から雨水で冷たく重い落ち葉を集める。どんなに疲れても、祖母（佐由里の「終了」という号令がかかるまで袋一杯にし、トラックへ積み、柚子畑まで何往復したことが…。きびしかったけれど、私たちへの

教育の一環であったのでしよう。最近思うことです。感謝。昭和六十年に馬路で祖母と兄弟三人が生活し始めた頃は、なんとなほに活気に欠ける雰囲気を感じていました。その後、ゆずの村が日本の一〇一村展で大賞を受賞し、村は一気に活気づいてきました。その後も、新しい製品やイベントで、馬路ブランドが定着しています。最近ではマスコミにも取り上げられる事が多く、その度にうれしさと誇りを感じています。これからも一生懸命、村を応援していきます！

▼ 村(魚梁瀬)出身の山崎一明医師  
(芸西病院副院長)と



香南市  
藤原 玲佳  
(旧姓式部)

## 人生の宝物

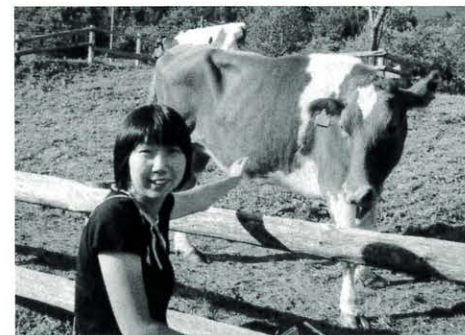


### フォト人ウォッチング 35

堅田 真由美 さん(日浦)

## 大好き! 虫と牛

最近、人気のムシキング。農協に勤務する堅田真由美さんは、大学で昆虫について勉強をしたそうです。



▲ ガンジー牛と(大分県にて)

「私が勉強したのは人気のあるカブトムシやクワガタでなく、農業に関係した昆虫です。で、どちらかと言えば嫌われる虫ばかりです。特に勉強したのは、アブラムシを食べるテントウムシ、稲に悪さをするカメムシ、誰もが嫌うハエ。平然とカメムシをつかむ姿を見られたらお嫁にいけなくなるかも！」と笑います。

「昆虫について勉強する

きっかけは、化学農法を使わず害虫を防除する方法として天敵を利用することを高知大学で学べると知ったことです。大学に入ってからさまざまな勉強や経験を通して昆虫のおもしろさに気づきました」

今春、大学を卒業した堅田さんの担当は営農指導。「勉強した虫の知識が生かされたら」と意気込みます。

「虫を含め生き物が大好きですが、本当は虫よりも生きている牛が大好きです。牛は意外になれてくれるので、あの大きな瞳で見つめられ、あの大きな体ですり寄せられ、あのざらざらした舌でなめられたときは、もうたまりません。牛に会いたくなったら、きには大学に会いに行きます」と話す堅田さんの家には牛のぬいぐるみなどのグッズが徐々増え続けています。

「牛好きが高じて友人からはモーターと呼ばれるほどです。残念ながら馬路村には牛はいないので、将来は自分で牛を飼うという野望を持っています」と夢を語ります。

「馬路村ではまだ、昆虫についての発見はありませんが、自然がいっぱいなので、これからどんな生き物に遭遇するか楽しみです」

# 議会だより

六月定例議会(6月15日~20日)

No. 105

平成 18 年六月定例議会は 6 月 15 日から 20 日までの 6 日間行われた。

初日は、諸般の報告、専決処分承認 3 件、繰越明許費の報告の後、15 件の議案説明が行われた。16 日から 19 日までは議案精査のため休会、20 日には一般質問、議案審議、意見書議案 3 件、警告決議を含む議員提出議案 2 件の採決が行われ閉会した。

## 一般質問

一般質問には、四氏が立ち郵政民営化対策、地球環境問題、団塊世代施策、観光産業、村行政等について質問を行った。

(質問主旨、執行部答弁要旨)

問 岡田長康 議員

日本郵政公社は全国で約一千局を無集配局とする再編案を出した。これによると県東部地域では馬路局を含む四局が対象とされている。これは馬路村に及ぼす影響は大きく過疎化、衰退に繋がる恐れがある。中芸地区の具体的な状況と村としての対策を聞く。

答 村長

平成十九年十月一日から日本郵政公社は、特殊会社と四つの事業会社に民営分社化となる。集配拠点の再編は郵便局を廃止するものでなく無集配局となり馬路局では現在八名の局員が三名体制となる可能性が高い。

中芸地区では現在集配局は奈半利局と馬路局であるが今回の再編案では奈半利局のみとなる。奈半利局に集約されることにより配達時刻に若干変化があるが細部については現在公社で検討中であり固ま

り次第住民に周知を行う。又、国会議員及び国の関係機関に対し引き続き要望等を行ってゆく。

問 新玉一心 議員

一点目は、近年世界各地で二酸化炭素による地球環境の悪化が現れている。学校教育の中でこの問題を取り上げ子どもから家庭へと地球環境を考える機会を創っては。

二点目は、魚梁瀬丸山急傾斜地危険区域について問う。この地域の住民は、雨の降る度に危険を感じている。東南海地震を考える時、この区域に警報器設置を提案するが考えを聞く。

答 教育長

小中学校では、理科でエネルギー消費による気象への影響をはじめ教科ごとに自然愛護、環境保全等の授業を行っている。授業だけでなく冷暖房の適正温度設定、節電等による省エネルギーの実践学習に取り組んでいる。

又先日、文部科学省からの夏の省エネルギー対策についての周知依頼があり、その要旨に沿った学校における省エネルギー対策の重要性を教職員児童生徒と共に理解を深めてゆく。

答 産業建設課長

現在、魚梁瀬地区には「丸山」「丸山東」「丸山西」と三箇所の危険箇所が設定されている。

地区要望もあり、安芸土木事務所及び安芸林業事務所の砂防、治山それぞれの視点から現地調査・協議の結果、何れの箇所も「いまずぐ危険な状態でない」との見解を得ている。

問 岩城佳子 議員

一点目は、団塊の世代が定年期を迎え、その影響がどのような形で現れるか非常に関心の高いところである。

本村の農林業を担ってきた人達も高齢化し危惧する。先人から受け継いだ馬路村を守るためにもこの中高年の経験パワーを活用すべきでないかを問う。

二点目は、「村おこし」の三本柱である観光産業に対する今後の取り組みについて聞く。

答 村長

団塊の世代の退職者は全国で約七百万人と予想されている。国、県においても団塊都市住民の地方への移住促進施策に取り組んでいるところである。

村では森林、農協、村、観光協会、エコアス等で新しく組織した「農・林・観光の産

業振興座談会」の中でもこのことに関し協議した結果、本村の現状では住宅問題や果たして即担い手になり得るか疑問が残る、国、県の施策の取り組みには課題が多く他市町村の動向を見ながらこの座談会で継続して協議を行ってゆく。

観光行政については、観光協会の体制も整い特に今回は若い年代層の役員も参画され新しい発想が期待される。

村としては、観光協会の役員会は実行部隊と位置付け、連携を保ちながら観光産業の振興を図る。

問 五味隆仁 議員

今六月定例会において村発注工事の事務不手際を因とする村長、助役に対する懲戒処分の議案に関連して問う。

一点目は、助役就任八ヶ月になろうとしているがその職務をどのように捉えているかを問う。

二点目は、当議案は住民の行政不信を増大しかねないと思われるが、今後このようなことを未然に防ぎ行政資質を高める施策を問う。

三点目は、今回の事件では公金の取り扱いには問題なかったが本村における公金の取り扱いについて問う。

### 答 助役

この度、事務手続上不適切な事例を発生させ議会を始め村民の皆様、関係者及び関係機関に多大のご迷惑をかけ村行政への信頼を損なうこととなり、私の力不足を痛感しつつ大変申し訳なく思っております。

一・二点目については、村役場の風土として幾つかの特徴が考えられる中で、事務事業の着手に至るまでのスピード感があることが最大の特徴でないかと思う。これは反面職員個人と課長等直属管理職との間が希薄となり又、職員力量に頼り過ぎる側面が生ずるものではないかと考える。

今後研修等を通じて職員一人一人の資質・職業倫理の向上が重要であり、これらをもとに法令の遵守、基本・原則に忠実で風通しの良い職場作りを目指している。具体的には日常業務において常に課単位の協議・話し合い、事業企画書の作成を行い公金を投じて何を得るのかを回顧・思考してゆくとともに一年を三期に分けて重要施策・行政品質に関する経過点検を担当課長が実施してゆく。

三点目の公金の取り扱いはあるが、通常は収入、支出は伝票処理となつていて現金

を直接取り扱う会計処理も生じる。これらについては取扱基準を定め各所属長に対して通知してある。

特異な例として団体等に交付した補助金等の会計事務を村職員が行う場合、通帳等の届印は職員個人のものでなく所属長のものとする他行名、事業名の印、団体の代表者名を冠した印は用いないこ

## 議案と審議結果

六月定例議会には、十五件の議案と議員提出議案二件、意見書議案三件が提出され何れも可決された。(抜粋掲載)

〔村長等に対する給料等の支給に関する条例の一部改正〕

十七年度村発注工事二件に關し事務執行上不適切な点があり懲戒処分を行う。  
〔馬路村若者定住促進対策条例の一部改正〕

結婚謝金(仲人に対し)、海外研修の助成の廃止、少子化対策として入学祝金を加える。

〔安芸広域障害程度区分認定審査会共同設置規約の制定〕  
障害者自立支援法による障害程度区分認定審査会を安芸郡九市町村が共同設置する。  
〔工事請負契約の締結〕

ととしている。会計監査も職員以外に二名以上置き、置けない場合は所属長の責任において監査を実施する。

尚、本年四月現在で職員が会計事務を行っている団体等は二十団体あり、会計監査が置かれていないものが五団体あり改善を図るよう指示を出している。

馬路中学校舎耐震補強及び改造工事。(九月上旬完成予定)

〔十八年度一般会計補正予算〕  
歳入歳出それぞれ四十八億七千万円追加し総額十四億九千七百四十万円とする。

主な歳入は、国県支出金二千八百八十九万円余、基金繰入一千七百八十八万円余、起債八百十万円となっている。

歳出では、国保、老健各特別会計繰出金四百七十万円、商工振興、観光費へ八百万円、自主防災費五百四十七万円余、社会教育費四百八十九万円余、災害復旧費二千六百十万円となっている。

〔十八年度簡易水道特別会計補正予算〕  
歳入歳出それぞれ十億円減額し総額三千四百万円とする。

〔十八年度国民健康保険特別会計補正予算〕

歳入歳出それぞれ六百十万円追加し総額一億二千五百六十万円とする。

主な歳出は、高額療養費二百万円、老人保健拠出金三百四十二万円の追加となる。

〔十八年度診療所特別会計補正予算〕

歳入歳出それぞれ六百十万円減額し総額一億二百八十万円とする。

〔十八年度老人保健特別会計補正予算〕

歳入歳出それぞれ五百八十八万円追加し総額二億三千八百六十万円とする。これらは医療費増加に伴うものである。

〔議員提出による警告決議〕

当議会は、六月定例議会において村発注工事に係る事件に關し、村長に対して速やかにその原因の追求、今後の事務処理、再発防止を求め全会一致により警告決議を可決した。(注釈、今回の警告決議と

は、議会が行う事実上の意思形成行為で議会の意思を対外的に表明したものであり、執行部への勧告、注意を意としたもので法的効果は伴わない。

これに対し法的効果を伴うものとして「検査実施、監査請求に関する決議(自治法第九十八条)」や「調査実施に関する決議(俗にいう百条調査)(自治法第百条第一項)」等がある。

## 意見書

今議会に、意見書議案三件が提出され全員賛成により国の関係機関へ提出された。

〔出資法の上限金利の引き下げ等に関する諸法の改正を求める意見書〕

〔看護師の増員を求める意見書〕

〔集配局廃止計画に反対する意見書〕(岡田長康議員一般質問により詳報)

## 臨時議会

員の選任同意)

◎馬路村大字魚梁瀬

手島 邦一氏

任期は、平成十八年九月十一日から三年間。

## 馬路村を健康優良村に

先日のフェスティバル魚梁瀬の花火、とても迫力がありましたね。夜店やステージも楽しく、子どもがとても喜んでいました。

さて、馬路村役場では、今年から三年計画で健康問題に特に力を入れて取り組んでいます。

取り組みの一環として、事業所への出前講座を開始しました。去る七月十三日、その第一陣として、岩城組にお邪魔し、健康教室を開催させていただきました。(岩城組の



▲糖尿病について説明

皆さま、お忙しい中、貴重なお時間をいただき、ありがとうございます。)

教室では糖尿病をテーマに、「食後高血糖」を強調しました。血糖値を下げる働きはインスリンだけが持っています。

インスリンは膵臓から放出されます。食後高血糖は、食事の後、インスリンの分泌が遅れたり、効きが悪かったりして十分血糖値が下がらない状態と考えるください。食後高血糖は「糖尿病」とは言われなくても、合併症の危険はないまでも、

## 内臓脂肪にご注意を

糖尿病と変わらないうちの血糖値が高いというお話の主旨でした。さらには、インスリンの効きが悪くなることを「インスリン抵抗性」と呼び、大きくなった内臓脂肪から出される悪玉物質が関係していることもお話ししました。つまり、内臓脂肪が大きくなっていれば問題となるのです。それでは内臓脂肪が大きくなっていることを簡単に知

る方法は？ そうです。もう

大勢の方がお気づきですね。おへその周りにメジャーを当てて腹囲を測定することです。

岩城組でも、教室の最後に、皆さんに実際に腹囲を測定していただきました。(とこころに

より悲鳴も聞かれましたが…) 前号でもお知らせしましたが、ように、二十歳から四十九歳の若年層を対象に、紙メジャーをお配りいたします。お手元に届きましたら、是非、お腹にメジャーを当ててみてください。そして次のステップへと皆さんを誘って参ります。

「馬路村を健康優良村に。」是非ご協力をお願いします。

### Ⅱ「メモ」

「インスリン抵抗性」とは

一言で言う、「インスリンの効き具合」です。つまり、インスリン抵抗性が高い状態とは、インスリンの効きが弱いことをいい、同じ血糖を下げるのにより多くのインスリンを必要とします。

インスリン抵抗性が高い状態では、二型糖尿病の発症につながる場合がある他、高血

圧、高脂血症などを併せ持ちやすくなり、動脈硬化を進め、やがて心筋梗塞などを高頻度に発症しやすくしてしまいます。

インスリン抵抗性を起こす原因としては、①遺伝のほか、②生活習慣(肥満・運動不足・高脂肪食・ストレスなど)があげられています。

とくに肥満について、いわゆる中年太りという言葉が蓄積された結果です。よく「やせると血糖値が良くなった」という声を耳にしますが、これは内臓脂肪が小さくなったおかげだといえそうです。



▲考えながら説明を聞く

Mr. **カール**の **エッセイ**

⑥ 外国語指導助手 **カール・レイフ・エリクソン**  
(アメリカ合衆国ミネソタ州サークルパインズ 出身)

**大好きな車の運転**

僕は車の運転が大好きです。僕が最初に車を運転したのは、13歳のときにおじいさんの農場でだった。14歳の時にはクリスマスツリーを植えている農地で、大きなオレンジ色のフォードのトラックでマニュアルトランスミッションの運転を学んだ。えー13歳、どうして、なぜ？

もちろん僕は13歳で免許を持っていたわけではない。でもアメリカでは農場での運転なら何歳でも許可されている。えー、なぜ？それは農場がとても広いからです。僕の祖父母の農場は少なくとも1,250ヘクタールはある。それで運転することが必要なのだ。



▲ お気に入りのマスタングと17歳の僕

法律上、僕は14歳のときに個人の教習所に行き、そして15歳の誕生日を迎えたので運転許可を手に入れた(免許の取得ではない)。アメリカのミネソタでは15歳になれば運転許可をとれる。運転許可は一つのルールを除いて運転免許と似ている。その一つのルールとは、一人では運転できず、大人の人(少なくとも18歳以上)と一緒になければならない。運転許可をとって1年後、実際の運転免許をとるために難しい試験を受け

アメリカ

大人  
同乗

15歳で運転許可

ることができる。僕が運転許可をとって1年後の16歳の誕生日、学校を休み、運転テストを受けた。そして、1回で合格できた。

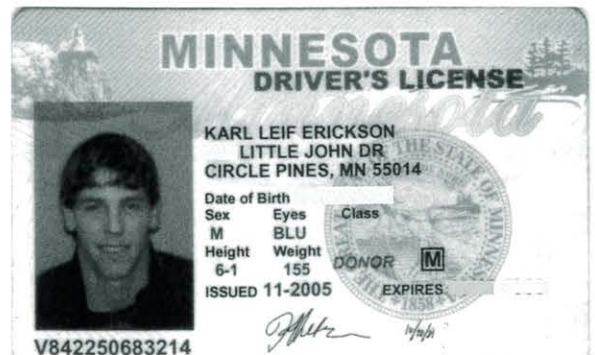
今、僕は24歳、10年以上運転をしている。事故を起こしたことはなく、違う車を5台乗り継いだ。

2台目の車が僕の一番のお気に入りだった。それは1968年製のV型8気筒エンジンのマスタングクーペだ。僕はそれを買うために自分のオートバイを売った。17歳のときだった。すばらしい車だったが、冬にはむかなかった。それで1年後、冬場の運転により適した車を買うためマスタングを売った。

日本に来ての運転はミネソタと比べ大きく違う。日本を初めて離れて運転するときあなたは道路の左側を走ろうとするだろう。日本の道路は、ミネソタと比べてずっと狭く曲がりくねっている。

日本に来て運転を始めた頃、僕は少し神経質になっていた。車同士のすれ違いのときはドキドキし、息をとめていたくらいだ。でも、僕は交通ルールを学び、安全運転の方法を早く覚えた。

日本に来て運転し始めてから1年が経った今、ちょうど3万キロを超える運転をした。不運なことに、今、日本で1年、そして3万キロを運転



▲ 僕の運転免許証

したので、僕は別の運転テストを受けなければならない。

アメリカ人は全員、日本で1年住んだあとに日本の運転テストを受けなければならない。1年も運転しているのにどうしてテストを受けなければいけないのかわからないけれど、法律には従わなければならない。テストに合格できるように僕の幸運を願ってください。そして安全運転を楽しみましょう。

# 馬路村の歴史と伝説



(通算第123回)

馬路公民館長

山中 巖

- 一 唄うてくだされ古唄なれど 魚梁瀬昔がよくわかる
- 二 魚梁瀬国有林の九十九の瀧は是ぞ御山の守り神
- 三 あまた生立つその木の中に 玉なす杉がご神木
- 四 長者田野浦米屋の娘、米の

## 魚梁瀬里歌

なる木をまだ知らぬ

- 五 田野の米屋の献納金の際は 二里余りも人馬が引続く
- 岡家(米屋また一人)は田野五人衆(七人衆)の随一と言われ、(1)材木商人、(2)高利貸業、(3)地主経営、(4)酒造業、(5)回船業などを行って、土佐藩主へ御用銀等を上納した。岡御殿は天保十五(二八四四)年建築、参勤交代や本陣として使用した。

- 条件としていたと考えられる。
- 六 地藏峠で昼寝をしたら、さしよ御用竹夢に見た
- 御用竹は、平家の落人が弓矢の調練を行った弓矢の材料のことか?
- 旧馬路村・旧魚梁瀬村の村境に顔を削られた地藏が今も坐している。
- 七 魚梁瀬地藏坂しげるもままよ馬路通での妻もたん
- 八 谷のお源さんと谷山の杉はいかな人でも目に迷う
- 九 亀の淵より權神参り
- 亀の奇石に馬場が原
- 十 薬師坂越え一の谷二の谷わ

- 十一 魚梁瀬天狗が森で西方見れば 浦戸十景よくわかる
- 十二 甚吉森より巽を見れば 日本八景 室戸岬
- 巽 南東
- 十三 旅のお方に見せたいものは 魚梁瀬参考館の品々を
- 十四 魚梁瀬保護林の立木を見るに鉢巻落した人もある
- 大正七年千本山は保護林となる。まっすぐに伸びた杉を見上げると鉢巻が落ちる。
- 十五 魚梁瀬杉木を酒桶と成して 造れ名高い酒できる
- 十六 土佐へ行くなら魚梁瀬へ寄って酒の香のする杉見たい
- 十七 魚梁瀬美林は昼でも淋し 樹々の友なる猿の声

たり共に行きましょ御屋敷へ

平教経主従が魚梁瀬奥地に落去の時、守本尊として薬師仏をたずさえて来たり、石仙の上の高峯に安置し、この畝を薬師畝と称しその下方を念仏坂と言った。

教経主従が魚梁瀬地区へ移るまで二の谷に屋敷を構えた。屋敷跡は故西野眞司村長が営林局より購入し村有地になっている。この地は千本山への道筋にある。

- 十八 昭和七年魚梁瀬の杉も日本名産の数に入る
- 田野浦の岡家の文書の中に土佐代表十名産の記録あり。(昭和七年七月)
- (1)魚梁瀬杉、(2)典具帳紙、(3)醬油土佐、(4)はりまや、「人形」、(5)松月堂の「曙羊羹」、(6)土佐茶、(7)山西の「松魚つぶ」、(8)高南台地の「仁井田米」、(9)長濱之都つぶ、(10)南国市左右山の植木。



伊吹 鶴吉

局長。僧侶の資格を取得(権律師)、大夫の資格も取得していたと考えられる。局長を退職後、営林署、地区民の協力を得て門脇中納言能登守教経記念館を建立、その他傘杉大権現、峯権現、瀧明神、巖島神社、不動明王などの上棟式、御遷宮祭を執行し、魚梁瀬地区の平家落人のこと、江戸時代魚梁瀬村と関係の深かった岡家のこと等の調査研究に尽力する。また馬路村会議員として、議会へ下駄履きで歩いて往復したことはよく知られている。

馬路村に転進して二十余年の足跡は大きかったと考えられる。

昭和十七年九月二十八日没。八十歳。

二村の故事、俗信の続きは機会をみて記したい。

昭和七年魚梁瀬の杉も日本名産の数に入る

田野浦の岡家の文書の中に土佐代表十名産の記録あり。(昭和七年七月)

(1)魚梁瀬杉、(2)典具帳紙、(3)醬油土佐、(4)はりまや、「人形」、(5)松月堂の「曙羊羹」、(6)土佐茶、(7)山西の「松魚つぶ」、(8)高南台地の「仁井田米」、(9)長濱之都つぶ、(10)南国市左右山の植木。

# 一斉清掃ご協力 ありがとうございました

今年も、環境月間の取り組みとして6月11日(日)に村内一斉清掃がおこなわれました。

当日は馬路、魚梁瀬地区で約580人の村民の方のご協力を得て村内を清掃することができました。本当にありがとうございました。

「混ぜればゴミ、分ければ資源」いろいろな環境問題が取り上げられる中、この自然豊かな馬路村の姿を、後世の子どもたちに残していきたいものです。



## 第15回おらが村 心臓やぶりフルマラソン大会 平成18年10月1日(日)開催

### スタッフ募集

フルマラソン大会実行委員会では、大会運営を支えてくださる村民スタッフを募集しています。

選手のみなさまに馬路村で走って良かったと思ってもらえるよう、今年も心温まる大会をめざしてまいりますので、村民のみなさまのご協力をよろしくお願いします。

お問い合わせ

教育委員会内マラソン事務局

(TEL:44-2216)

## 馬路村俳壇

- |   |  |         |          |       |          |          |          |          |          |          |         |
|---|--|---------|----------|-------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|---------|
| 梅雨晴や大工道具に父の俳句<br>梅雨晴れてみずうみ山の翳映す<br>高き木の頬紅のいろ合歡の花<br>風通る二階の竿に干す十葉<br>一年分有十余葉干してをり<br>山蟻をつぶす指なり節ふとき<br>夏帽子小銭出し合る老夫婦<br>挿木せし紫陽花はやも芽吹きたり<br>鯉のぼり二十才の孫は遠く住む<br>読みかえすひ孫の俳句うちわ風<br>電報を届けし昔青い柚子<br>冷蔵庫日毎千エツクの孫四十歳<br>梅雨晴間ひとり暮らしの布団干す<br>通勤の途上気になる川の鮎<br>ぐみの実や生家の庭を思ひをり<br>雨晴れて小蟹涼しく見えにけり<br>ぬか床に漬けてみたきは茄子・胡瓜<br>水を遣る朝の楽しみ日々草<br>赤青黄シロップ並べ氷売り<br>夕立に一步前進ひきがえる<br>山里を猪突猛進梅雨出水<br>薫焼きの本場のタタキ海の音<br>梅雨晴間今日は一反刈ればよし<br>名にし負ふ大正市場心太 | 海は夏電車の車掌をみななり<br>野を町を梅雨雲やわらかく掩ふ<br>鶏鳴や北もみなみもさみだるる<br>山淑を喰うていも虫山淑いろ<br>夏炉して雨のつばくろ待つてをる<br>川鶉翔つダムの朝霧深かりき | 池<br>蘭子 | 東谷<br>晴男 | 山崎喜久子 | 高芝<br>俊二 | 高芝<br>栄子 | 山崎<br>裕之 | 杉東<br>作美 | 山本<br>美幸 | 中屋<br>良子 | 氏原<br>淑 |
|---|--|---------|----------|-------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|---------|

**お**

日 日時

**知**

所 場所

**ら**

申 申し込み先

**せ**

問 問い合わせ先

TEL 電話

**「法務局くらしの相談所」開設**

相続登記や会社の登記、遺言、地代、家賃、隣近所やお子さまのことなどで困りごとがありましたら、お気軽にご相談にお越しく下さい。

日 9月10日(日) 10:00~16:00

所 奈半利町立町民会館 ほか県内5か所

問 高知地方法務局総務課

TEL 088-822-3331

**第二土曜日は年金相談日**

県下4つの社会保険事務所では、第二土曜日に午前9時30分から午後4時まで、また、第二土曜日は午後7時まで受付時間を延長して年金相談を行っています。お気軽にご利用ください。

問 南国社会保険事務所

TEL 088-864-1111

**保管物件(通貨・証券等)の返還について**

終戦当時に外地から引き揚げて来られた方からお預かりした通貨・証券をお返ししています。

日 8月中旬頃

(通貨・証券等をご覧いただけます)

所・問 高知税関支署

TEL 088-832-6131

**台風シーズンに備えましょう**

風でテレビアンテナが倒れたり、トタン板などが飛ばないか、また、樹木の枝が折れかかったりすると停電の原因にもなりますので、点検しておきましょう。

停電に備えて懐中電灯やトランジスターラジオの準備はできていますか。

台風が過ぎ去った後で切れた電線や垂れた電線があれば触らないようにして電力会社へ連絡しましょう。

問 財団法人四国電気保安協会

高知支部 安芸事業所

TEL 0887-34-3705

**混信・受信障害などでお困りの方へ**

混信・受信障害など電波の利用に関してお困りの方は、ご相談ください。

電波適正利用推進員は総務省四国総合通信局より電波環境に関する活動について委嘱されているボランティアです。

問・TEL 電波適正利用推進員 藤戸勇輔

050-3547-0013

(社)電波適正利用推進員協議会四国事務局

089-947-1914

**看護職員募集**

高知大学医学部附属病院では、平成19年度採用の助産師、看護師を募集します。

問 高知大学医学部・

病院事務部総務管理課人事グループ

TEL 088-880-2224 (直通)

**第12回「はがき歌」全国コンテスト作品募集**

問 松山市立子規記念博物館

「はがき歌」全国コンテスト係

TEL 089-931-5566

応募はがきは馬路村教育委員会にあります。



## 村内あちらこちら



6月23日 山田養護学校との交流学习



7月8日 夕涼み会 (魚梁瀬保育所)



7月22日 高知県中学校夏季体育大会



7月29日 魚梁瀬サマーキャンプ



7月29日 高野山旗学童軟式野球選手権大会

## 村のできごと

### 《6 月》

- 5日 区長会
- 7日 キャリア教育 人間関係づくり講座
- 9日 安芸郡夏季体育大会 (～10日)  
人権行政相談 (就業改善センター)
- 11日 村内一斉清掃
- 12日 馬路スカッシュバレーボール大会 (～13日)
- 14日 自由参観日 (馬路小学校)  
キャリア教育研修会
- 15日 定例議会開会 (～20日)  
三団体協議会
- 17日 第3回ケロケロ祭 (魚梁瀬多目的施設)
- 23日 山田養護学校との交流学习 (馬路中学校)  
自立協議会 (教育部会)
- 27日 フルマラソン大会実行委員会

### 《7 月》

- 1日 ムティター・パーニッチ氏講演会 (農協ゆずの森)
- 2日 地域住民参観日 (魚梁瀬小・中学校)
- 3日 いのちの教育研究会
- 5日 キャリア教育推進協議会
- 8日 夕涼み会 (馬路・魚梁瀬保育所)
- 12日 キャリア教育 人間関係づくり講座
- 13日 働く人の健康づくり推進事業  
井上順一氏叙勲祝賀会
- 15日 フェスティバル魚梁瀬
- 18日 村内中学校水泳交歓会
- 20日 村内4校終業式
- 22日 パワーアップ女性塾 (交流センター)  
「山の学校留学」体験入学 (～23日)  
高知県中学校夏季体育大会
- 24日 地域教育コーディネーター養成講座
- 28日 宿泊保育 (馬路・魚梁瀬保育所)
- 29日 魚梁瀬サマーキャンプ  
高野山旗学童軟式野球選手権大会 (和歌山県) (～8月1日)

### 編集後記

魚梁瀬地区では、六月のケロケロ祭、七月のフェスティバル魚梁瀬と二つのイベントが行われました。二つとも地区の人々が中心となり開催されたものです。  
地方切り捨ての風潮が感じられるなか、自分たちの楽しみを自分たちの手で工夫し、なるべくお金を使わない方法で行う。これから考えていかなければならないことだと思います。

(伊)

## 8月・9月 むらの行事予定

月	8 月				日	9 月					
1	火	桂都丸さん寄席				1	金	村内4校始業式 プール納め(馬路保育所)			
2	水	ドイツスポーツ少年団来村(～6日) 小学校中芸水泳記録会(北川中) 魚梁瀬いきいき百歳体操				2	土	高知県中学校秋季卓球選手権大会(団体戦)			
3	木	馬路ほっとサロン				3	日	高知県中学校秋季卓球選手権大会(個人戦) 平成18年度「地域のみんで自主防災訓練」(馬路)			
4	金					4	月				
5	土					5	火	校内水泳大会(馬路小) 夏休み作品展(～8日)(馬路小)			
6	日					6	水	絵本のよみきかせ(多目的施設) 10:30～11:00 わくわくキッズ英語広場 16:30～17:15 校内水泳大会(魚梁瀬小) 魚梁瀬いきいき百歳体操			
7	月					7	木	馬路ほっとサロン			
8	火					8	金	1日行政相談(就業改善センター)			
9	水	魚梁瀬ほっとサロン 魚梁瀬子育て支援教室				9	土				
10	木	絵本のよみきかせ(多目的施設) 10:30～11:00 わくわくキッズ英語広場 16:30～17:15 馬路ほっとサロン				10	日				
11	金	人権相談及び1日行政相談(多目的施設)				11	月				
12	土	中学校野球選手権大会開会				12	火	魚梁瀬敬老会			
13	日	魚梁瀬温泉まつり				13	水	馬路敬老会 魚梁瀬ほっとサロン 魚梁瀬子育て支援教室・歯			
14	月					14	木	馬路ほっとサロン			
15	火	馬路納涼祭				15	金	乳児健診(田野)			
16	水					16	土				
17	木	馬路ほっとサロン				17	日	第26回馬路おしどりマラソン大会			
18	金	乳児健診(田野)				⑱	月	敬老の日			
19	土					19	火				
20	日					20	水	魚梁瀬いきいき百歳体操			
21	月					21	木	馬路ほっとサロン 馬路子育て支援教室			
22	火	馬路・魚梁瀬保育所交流会(馬路)				22	金	1歳6カ月児健診(安田)			
23	水	魚梁瀬ほっとサロン				㉓	土	馬路保・小・中大運動会 秋分の日			
24	木	馬路ほっとサロン 馬路子育て支援教室・歯				24	日	魚梁瀬保・小・中合同運動会			
25	金	3歳児健診(奈半利)				25	月	犬と猫のひき取り			
26	土					26	火	絵本のよみきかせ(交流センター) 10:30～11:00 わくわくキッズ英語広場 16:30～17:15			
27	日					27	水	魚梁瀬ほっとサロン 中学校中芸地区陸上大会			
28	月	犬と猫のひき取り				28	木	馬路ほっとサロン			
29	火	絵本のよみきかせ(交流センター) 10:30～11:00 わくわくキッズ英語広場 16:30～17:15				29	金				
30	水	魚梁瀬いきいき百歳体操				30	土				
31	木	馬路ほっとサロン									

人口 月中異動	増 加				減 少				月末現在 人口合計
	出生	転入	職権	計	死亡	転出	職権	計	
6月	1	1	0	2	1	3	0	4	1,135
7月	1	1	0	2	0	2	0	2	1,135

(馬路 873人、358世帯)  
(魚梁瀬 262人、129世帯)

馬路村特別村民 1,863人(7月31日現在)

編集発行：馬路村教育委員会

住 所 〒781-6201 高知県安芸郡馬路村馬路443

TEL0887-44-2216 FAX0887-42-1010

E-mail adress uma-ji-v@kochinet.ed.jp

印 刷：有限会社 大鳥(安芸タイプ)